CredNex

操作マニュアル

<2025.11版>



目次

1. はじめに
2. ご利用案内
(1)推奨環境6
(2)利用時間6
3. 画面構成7
4. ログイン9
5. 申込受付不可日一覧に係る操作12
(1)申込受付不可日一覧の登録・変更(AM)12
(2)申込受付不可日一覧の取得(すべてのユーザー)13
6. 銘柄マスタに係る操作14
(1)銘柄マスタの登録・変更(AM)14
(2)銘柄マスタの参照(AP、AM、TB)18
(3)銘柄マスタの取得(AP、AM、TB)20
7. PCF に係る操作 22

8	8.申込みに係る操作.	••••••	23
	(1)申込みの登録(AF	P)	23
	(2)申込みの確認・承	認(AP)	25
	(3)申込みの確認・承	認(AM)	27
	(4)申込みの取消(AF	P)	29
	① 「AP 確認中」の申込み	の取消(AP)	. 30
	② 「承認済」の申込みの取	又消(AP)	. 31
	(5)取消依頼の確認・	承認(AP)	33
	(6)取消依頼の確認・	承認(AM)	35
	(7)強制取消(AM).		37
9	9. 申込情報参照・取行	导に係る操作	39
	(1)申込情報の検索(AP、AM、TB)	39
	(2)申込情報の参照(2)	AP、AM、TB)	41
	(3)申込情報の取得(Δ	AP、AM、TB)	46
1	10.計算書授受に係る	る操作	47
	(1)計算書の登録(AM	M)(M	47

	(2)	計算書の取得(TB)4	8.
	(3)	計算書の承認(TB)4	<u>.</u> 9
	(4)	計算書の差し戻し(TB)5	0
	(5)	計算書の取得(AP、AM)5	i 2
1	1.	ログアウト5	3
1	2.	権限について 5	4
1	3.	お問い合わせ先5	5
別	紙	5	6

1. はじめに

本操作マニュアルは、株式会社東京証券取引所(以下「東証」といいます。)の提供する CredNex において、指定参加者(AP)、運用会社(AM)及び信託銀行(TB)が ETF の設定・交換(交換には金銭償還を含みます。以下同じ。)に係る各業務を行う際の、画面上での操作方法を取りまとめたものです。

また、本操作マニュアルにおいて掲載されている画面イメージは実画面と見た目が異なる場合があります。

2. ご利用案内

(1) 推奨環境

CredNex は、AWS(Amazon Web Services)上に構築されるシステムであり、下表の環境における利用を推奨します。

項目	内容	備考
OS	Windows 11 またはそれ以降	_
ブラウザ	Microsoft Edge —	
	Google Chrome	
ディスプレイ	解像度 1,280×1,024 以上	左記解像度未満でも各機能は正
(倍率 100%)		常に動作しますが、画面表示の
		項目やボタン内の表記がずれる
		等の事象が起こる可能性があり
		ます。
インターネット接続	必要	_

なお、Web API を利用した接続に関しては、別途定める API 仕様書をご参照ください。

(2)利用時間

CredNex の URL・利用可能時間は下記のとおりです。

本番環境

URL https://crednex.jpx.co.jp

利用可能時間 営業日7時00分~22時00分

テスト環境

URL https://stg.crednex.jpx.co.jp

利用可能時間 営業日7時00分~22時00分

3. 画面構成

ログイン後の CredNex の画面は、「メニューエリア」、「タイトルエリア」、「メインエリア」により構成されます。

「メニューエリア」では、上部でユーザー名を確認することができ、各種メニューへの 遷移やログアウトの操作が可能です。なお、メニュー項目の内容はユーザー属性によって 異なります。(各ユーザー属性で表示されるメニュー項目については、下記「表:メニュ ーエリア ユーザー対応表」をご参照ください)

「タイトルエリア」では、左端で画面タイトルを確認することができ、当該ページ全体 で必要な処理を行うボタン操作(画面によってはボタンが配置されていない場合がありま す)が可能です。

「メインエリア」では、当該ページにおける主要な操作(申込の入力や情報の閲覧・取得等)を行うことが可能です。



図:画面サンプル

表:メニューエリア ユーザー対応表

メニュー項目	機能概要	AP	AM	ТВ
申込	設定・交換の申込みができます。	0	_	_
申込一覧	申込一覧では申込情報の表示・取得、計算 書の取得・承認ができます。 さらに、申込一覧から遷移した申込詳細で は、申込の承認又は拒否、申込の取消依頼 とその承認又は拒否、計算書の差戻しがで きます。	0	0	0
計算書	計算書を登録できます。	_	0	_
申込受付不可日	申込受付不可日の登録と、取得ができます。	0	0	0
銘柄マスタ	銘柄マスタの登録と、取得ができます。	0	0	0

※ユーザー属性によって各画面で可能な操作は異なります。

4. ログイン

利用したい環境のURL(本番環境またはテスト環境)にアクセスし、表示されるログイン画面において、ユーザーIDとパスワードを入力、「Sign-in」ボタンを押します。



入力したユーザーID またはパスワードが間違っている場合には、「ID もしくはパスワードが誤っています」と表示されます。

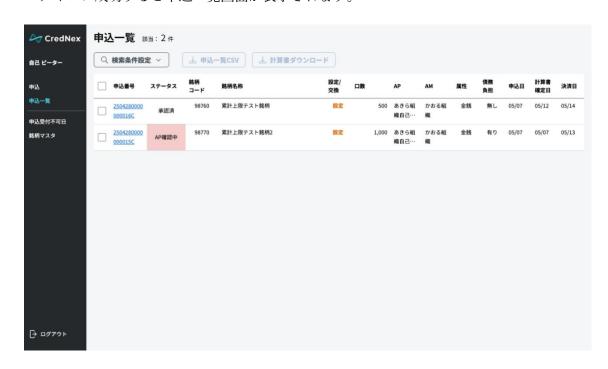
間違いが一定回数を超えた時点で、セキュリティ上の理由から一時的にログインできない状態(ロックアウト)になります。ロックアウト時には、「アカウントがロックされています」と表示されます。

※5回連続でログインに失敗すると、最初は1秒間ロックアウトされます。その後もログインに失敗し続けると、失敗回数に応じてロックアウトの時間が長くなり(1秒、2秒、4秒、8秒…と倍々に延びます)、最大で約15分間ログインできなくなります。



パスワードを忘れてしまった場合は CredNex 管理者(「1.3. お問い合わせ先」に記載)にご連絡をお願いします。

ログインに成功すると申込一覧画面が表示されます。



なお、ユーザーを変更する場合、メニューエリアのログアウトからログイン画面に戻り、再度ログインが必要です。

5. 申込受付不可日一覧に係る操作

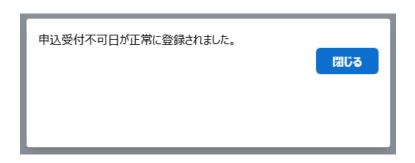
(1) 申込受付不可日一覧の登録・変更 (AM)

あらかじめ、別途定める「申込受付不可日一括登録ファイル設計書」に則り、申込受付 不可日に係るアップロードファイルを作成します。

メニューエリアで「申込受付不可日」(①)をクリックし、申込受付不可日画面を表示します。申込受付不可日画面において、「登録」ボタン(②)をクリックし、あらかじめ作成した CSV ファイルを選択します。



登録が正常に完了すると以下の画面が表示され、内容は即時に反映されます。



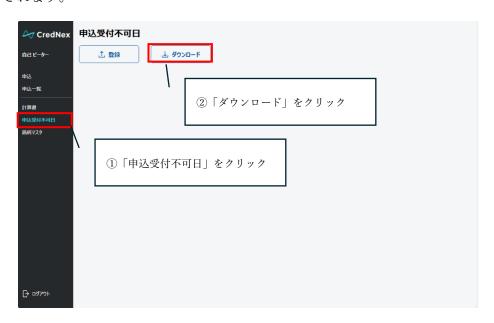
1ファイルで、複数 ETF 銘柄に係る申込受付不可日を登録・削除することができます。同日に複数ファイルを登録することも可能です。ただし、申込受付不可日として登録する日付は、営業日である必要があります。

なお、複数レコードが含まれるファイルをアップロードし、バリデーションチェックにおいてエラーを含むレコードがあった場合、他の正常なレコードも含めて CredNex に取り込まれません。ファイル中の全てのレコードにエラーが無い状態で、再度アップロードいただく必要があります。

また、銘柄コード・申込受付不可日が重複する有効レコードがあった場合は、上書き登録 されます。

(2) 申込受付不可日一覧の取得(すべてのユーザー)

メニューエリアで「申込受付不可日」(①)をクリックし、申込受付不可日画面を表示します。申込受付不可日画面において、「ダウンロード」ボタン(②)をクリックすると、権限のある CredNex 対象 ETF 全銘柄の申込受付不可日ファイルが一括ダウンロードされます。なお、本日以降の日付を対象とした全銘柄分が1つのファイルでダウンロードされます。



6. 銘柄マスタに係る操作

CredNex は、あらかじめ申請された ETF 銘柄の基本情報を「銘柄マスタ」の情報として登録します。銘柄マスタではユーザー属性によって可能な操作が異なります。

(1) 銘柄マスタの登録・変更(AM)

AM は、CredNex に ETF 銘柄を登録する際、東証が定める様式で申請を行います。東証は、AM から申請された内容に基づき、CredNex 上に登録します。ただし、「自動承認条件」については、初期設定が「自動承認無効」として登録されますので、自動承認を有効にするためには AM における変更が必要です。

AM は、登録済みの ETF 銘柄の「基本情報」の一部項目及び「自動承認条件」を、CredNex 上で変更することが可能です。

メニューエリアで「銘柄マスタ」(①) をクリックし、銘柄マスタ一覧を表示します

登録・変更を行いたい対象銘柄の左端にあるチェックボックス(②)をクリックします。1 銘柄以上が選択されていると、「ダウンロード」ボタン(③)が活性化します。

「ダウンロード」ボタン(③)をクリックすると対象 ETF 銘柄の銘柄マスタ CSV ファイルがダウンロードされます。複数の ETF 銘柄を選択した場合でも、1 ファイルとしてダウンロードすることができます。



ダウンロードした銘柄マスタ CSV ファイルを開いて、別途定める「銘柄マスタ登録ファイル設計書」に則り、銘柄マスタに係るアップロードファイルを作成します。

なお、ファイルの仕様上、ダウンロードされたファイルにおいてはすべてのデータの先頭にシングルクォーテーション(')が入力されていますが、アップロードファイル作成時にはシングルクォーテーションを挿入する必要はありません。(シングルクォーテーションを残したままでも問題ありません。)

Q. CSV ファイルを楽に編集する方法はありますか?

A. 銘柄マスタ CSV ファイルは Excel で開いて編集することができるように作られています。項目名のヘッダーが用意されているため、Excel であれば楽に編集することができます。編集完了後そのまま CSV 形式で保存すればアップロード可能なファイルとして保存されます。

銘柄マスター覧画面において、「CSV 読込」ボタン(④)をクリックし、あらかじめ作成した銘柄マスタ CSV ファイルを選択します。1ファイルで複数銘柄を登録・変更することが可能です。

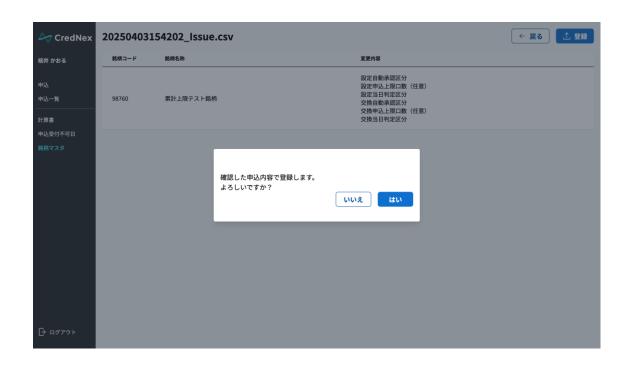


読込みが正常に完了すると、以下のような CSV ファイルの変更内容確認画面が表示されます。CredNex に登録されている内容から変更される項目があった場合、「変更内容」の列にどの項目が変更されるか表示されます。

変更箇所に問題なければ「登録」ボタン(⑤)をクリックして登録します。



登録確認の画面が表示され、「はい」をクリックすると登録、「いいえ」をクリックすると CSV ファイルの変更内容確認画面に戻ります。



登録完了の確認画面が表示されます。「はい」をクリックすると銘柄マスター覧画面に 戻り、登録内容は即時反映されます。



登録された内容は、銘柄マスタ詳細画面から確認することが可能です。具体的な操作方法は、「(2) 銘柄マスタの参照」をご参照ください。

(2) 銘柄マスタの参照 (AP、AM、TB)

AP、AM、TB は、CredNex 上で権限のある ETF 銘柄マスタの内容を参照(AM 以外のユーザーは、「自動承認条件」の参照はできません。)することができます。

メニューエリアで「銘柄マスタ」(①) をクリックし、銘柄マスタ一覧を表示します

参照する対象銘柄の名称(②)をクリックすると、対象銘柄の銘柄マスタ詳細画面に遷 移します。



銘柄マスタ詳細画面では、あらかじめ AM よって登録されたマスタ情報が表示されます。各項目の定義は、別途定める「銘柄マスタ出力ファイル設計書」をご参照ください。



AMのみ、銘柄マスタ詳細画面内の「基本情報」タブと「自動承認条件」タブ(④)を クリックすることでそれぞれの情報を画面内で参照することができます。



タイトルエリアの右端にある「戻る」ボタン(⑤)をクリックすると、銘柄マスタ一覧 画面に戻ります。



(3) 銘柄マスタの取得 (AP、AM、TB)

AP、AM、TB は、CredNex 上で権限のある ETF 銘柄マスタの内容を取得(AM 以外のユーザーは、「自動承認条件」の情報は取得できません。)することができます。

メニューエリアで「銘柄マスタ」(①) をクリックし、銘柄マスタ一覧を表示します

取得する対象銘柄の左端にあるチェックボックス(②)をクリックします。1 銘柄以上が選択されていると、「ダウンロード」ボタン(③)が活性化します。

「ダウンロード」ボタン(③)をクリックすると対象 ETF 銘柄の銘柄マスタ CSV ファイルがダウンロードされます。複数の ETF 銘柄を選択した場合でも、1 ファイルとしてダウンロードすることができます。



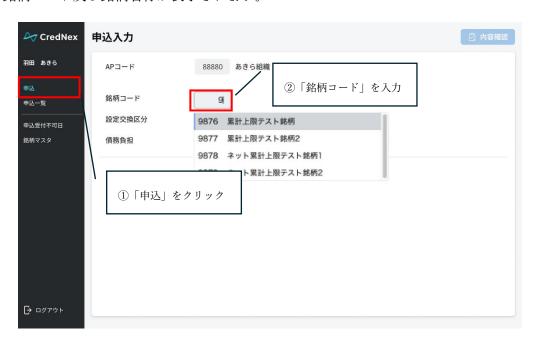
7. PCF に係る操作

2025年9月(予定)の初回稼働時点では、PCFに係る機能はご利用いただけません。

8. 申込みに係る操作

(1) 申込みの登録 (AP)

メニューエリアで「申込」(①)をクリックし、申込入力画面を表示します。申込入力画面において、設定・交換を申し込む CredNex 対象 ETFの「銘柄コード」を入力(②)します(銘柄コード入力は半角英数のみ可能)。この際、前方一致検索により入力候補の銘柄コード及び銘柄名称が表示されます。



「設定交換区分」(③)を選択すると、「債務負担」(④)の内容が AM によってあらかじめ登録した銘柄マスタに基づき自動表示され、債務負担が選択可能と登録されていた場合のみ「有り」もしくは「無し」の選択が可能となります。(デフォルト表示は「有り」)同時に、画面下部に入力欄が表示されます。必要な項目(「申込口数」(入力は半角数字のみ可能)、「申込日」(デフォルトは入力日の日付が設定されています。変更する場合にはカレンダーマークをクリックし、設定したい日付をクリックします。申込受付不可日や非営業日等の申込みができない日付は選択できません。))を入力(⑤)します。

なお、「計算書確定日」、「信託設定解約日」、「決済日」は AM があらかじめ登録した銘柄マスタに基づき自動表示され、変更することはできません。また、「保振決済口座情報」(「債務負担」が無しの場合にのみ表示されます)についても、AP があらかじめ申請した情報に基づき自動入力され、申込登録時に変更することはできません。

「内容確認」ボタン(⑥)をクリックします。「内容確認」ボタンは、入力すべき項目がすべて入力されていない場合や、入力内容がバリデーションチェックでエラーとなっている状態では押下することができません。バリデーションチェックの詳細は、別紙「バリデーションチェック一覧」をご参照ください。

なお、<u>申込入力画面の申込日入力欄において日付を選択できた場合でも、銘柄によって</u>は翌営業日以降の申込みは受け付けていない場合がありますのでご留意ください。



Q. 申込み入力時に債務引受制度の利用有無を選択できますか?

A. AM があらかじめ登録した銘柄マスタにおいて、債務負担有無の選択が可能 として設定された銘柄については、申込み入力時に債務負担の有無を選択できま す。

ただし、銘柄マスタにおいて債務負担有りのみまたは無しのみと設定された銘柄 に関しては、債務負担有無が自動で設定されます。 申込内容確認画面において、入力内容を確認し、問題なければ⑦「申込登録」ボタンを クリックします。入力内容を修正したい場合は、「戻る」ボタンをクリックすると申込入 力画面に戻ります。

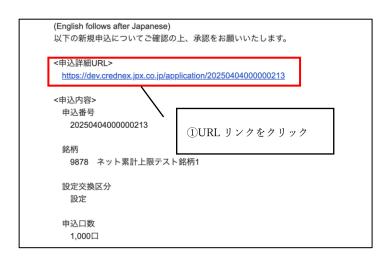


最終確認画面が表示されますので、「OK」をクリックすると登録作業が完了し、申込一 覧画面に遷移します。「キャンセル」をクリックすると、申込内容確認画面に戻ります。



(2) 申込みの確認・承認 (AP)

申込登録者による申込登録が完了すると、APの申込承認権限を持つユーザーに対して 通知メールが送信されます。(メール通知のタイミング及びメール内容については、別紙 「ステータス定義|及び「通知メールサンプル」をご参照ください。) 通知メール本文に記載されている申込詳細画面へのリンク(①)をクリックすると、当該申込みの申込詳細画面が表示されます。なお、<u>申込詳細画面への遷移には CredNex にログインしている状態である必要があります</u>。ログアウト状態の場合、ログイン画面が表示され、ログイン後は申込一覧画面が表示されます。



申込詳細画面において申込内容を確認し、承認する場合には「承認」ボタン(②)を、 拒否する場合には「拒否」ボタン(③)をクリックします。

なお、「AP確認中」ステータス以外の申込みについては、「承認」及び「拒否」のボタンを操作することはできません。



「承認」ボタン(②)をクリックすると以下の最終確認画面が表示されます。「はい」をクリックすると、AP 承認は完了し、当該申込みは AM に回送されます。「いいえ」をクリックすると、申込詳細画面に戻ります。



「拒否」(③)をクリックすると以下の最終確認画面が表示されます。「はい」をクリックすると、当該申込みは不成立(「取消」ステータス)となります。「いいえ」をクリックすると、申込詳細画面に戻ります。

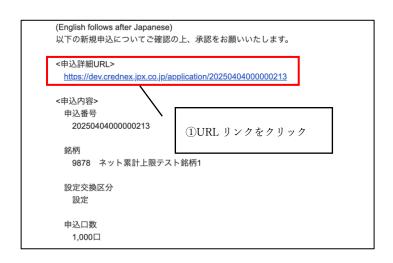


(3) 申込みの確認・承認 (AM)

AP 申込承認者による承認が完了すると、AM の ID を持つユーザーに対して通知メールが送信されます。ただし、<u>銘柄マスタにおいて自動承認を有効にしている場合には、自動</u>承認条件に抵触した申込みについてのみ通知メールが送信されます。(自動承認条件に抵触しない申込みについては自動的に承認され、「承認済」ステータスに遷移します。)メール通知のタイミング及びメール内容については、別紙「ステータス定義」及び「通知メールサンプル」をご参照ください。

通知メール本文に記載されている申込詳細画面へのリンク(①)をクリックすると、当該申込みの申込詳細画面が表示されます。(以下の通知メール例は、自動承認が無効の場合のものです。)

なお、<u>申込詳細画面への遷移には CredNex にログインしている状態である必要があり</u>ます。ログアウト状態の場合、ログイン画面が表示され、ログイン後は申込一覧画面が表示されます。



申込詳細画面において申込内容を確認し、承認する場合には「承認」ボタン(②)を、 拒否する場合には「拒否」ボタン(③)をクリックします。

なお、「AM 確認中」ステータス以外の申込みについては、「承認」及び「拒否」のボタンを操作することはできません。



「承認」ボタン(②)をクリックすると以下の最終確認画面が表示されます。「はい」をクリックすると、当該申込みの承認は完了し、「承認済」ステータスに遷移します。「いいえ」をクリックすると、申込詳細画面に戻ります。



「拒否」(③)をクリックすると以下の最終確認画面が表示されます。「はい」をクリックすると、当該申込みは不成立(「取消」ステータス)となります。「いいえ」をクリックすると、申込詳細画面に戻ります。



(4) 申込みの取消 (AP)

登録した申込みを取り消したい場合、当該申込みのステータスが「AP 確認中」又は「承認済」であれば取消申請の操作を行うことが可能です。

「AP 確認中」ステータスの申込みについて取消申請を行うと、AP 及び AM の承認を要することなく即時「取消」のステータスに遷移します。

「承認済」ステータスの申込みについて取消申請を行うと、AP及びAMに当該申込みの取消について承認依頼が送信されます。 AP及びAMいずれも承認した場合にのみ、当該申込みは「取消」ステータスに遷移します。AP又はAMのいずれかが拒否した場合には、当該申込みは「承認済」ステータスに戻ります。

なお、設定・交換等を成立させる意図がなく、みだりに申込情報を登録、取消する行為 は利用規約上禁止されていますので、該当するような行為は行わないようご留意くださ い。

① 「AP 確認中」の申込みの取消 (AP)

申込一覧画面において取り消したい申込みを検索し、「申込番号」(①)をクリックし、 申込詳細画面を表示します。(申込一覧画面における検索手順については、「9. 申込情報 参照・取得に係る操作」をご参照ください。)



申込詳細画面において、画面下部の「取消申請」ボタン(②)をクリックすると、最終確認画面が表示されます。「はい」(③)をクリックすると取消が完了し、当該申込みは「取消」ステータスに遷移します。「いいえ」をクリックすると申込詳細画面に戻ります。



② 「承認済」の申込みの取消 (AP)

申込一覧画面において取り消したい申込みを検索し、「申込番号」(①)をクリックし、申込詳細画面を表示します。(申込一覧画面における検索手順については、「9. 申込情報参照・取得に係る操作」をご参照ください。)



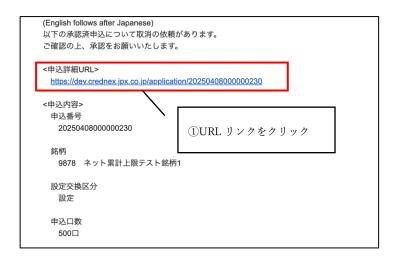
申込詳細画面において、画面下部の「取消申請」ボタン(②)をクリックすると、最終確認画面が表示されます。「はい」(③)をクリックすると、取消の確認依頼が AP に送信されます。「いいえ」をクリックすると申込詳細画面に戻ります。





(5) 取消依頼の確認・承認 (AP)

「承認済」ステータスの申込みについて申込登録者が取消申請を行った場合、APの申込承認権限を持つユーザーに対して通知メールが送信されます。(通知メールの詳細は「別紙3_通知メールサンプル」をご参照ください。)通知メール本文に記載されている申込詳細画面へのリンク(①)をクリックすると、当該申込みの申込詳細画面が表示されます。なお、申込詳細画面への遷移には CredNex にログインしている状態である必要があります。ログアウト状態の場合、ログイン画面が表示され、ログイン後は申込一覧画面が表示されます。



申込詳細画面において申込内容を確認し、承認する場合には「取消承認」ボタン(②)を、拒否する場合には「取消拒否」ボタン(③)をクリックします。

なお、「AP取消確認中」ステータス以外の申込みについては、「取消承認」及び「取消 拒否」のボタンを操作することはできません。



「取消承認」(②)をクリックすると以下の最終確認画面が表示されます。「はい」をクリックすると、AP取消承認は完了し、当該取消申請はAMに回送されます。「いいえ」をクリックすると、申込詳細画面に戻ります。



「取消拒否」(③)をクリックすると以下の最終確認画面が表示されます。「はい」をクリックすると、当該申込みは「承認済」ステータスに戻ります。「いいえ」をクリックすると、申込詳細画面に戻ります。



(6) 取消依頼の確認・承認 (AM)

「承認済」ステータスの申込みについて申込登録者が取消申請を行った場合、AMのIDを持つユーザーに対して通知メールが送信されます。通知メール本文に記載されている申込詳細画面へのリンク(①)をクリックすると、当該申込みの申込詳細画面が表示されます。なお、申込詳細画面への遷移にはCredNexにログインしている状態である必要があります。ログアウト状態の場合、ログイン画面が表示され、ログイン後は申込一覧画面が表示されます。

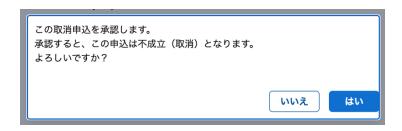


申込詳細画面において申込内容を確認し、承認する場合には「取消承認」ボタン(②)を、拒否する場合には「取消拒否」ボタン(③)をクリックします。

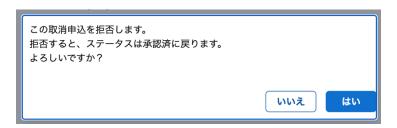
なお、「AM取消確認中」ステータス以外の申込みについては、「取消承認」及び「取消 拒否」のボタンを操作することはできません。



「取消承認」(②)をクリックすると以下の最終確認画面が表示されます。「はい」をクリックすると、取消申請が承認され、当該申込みは「取消」ステータスに遷移します。 「いいえ」をクリックすると、申込詳細画面に戻ります。



「取消拒否」(③)をクリックすると以下の最終確認画面が表示されます。「はい」をクリックすると、当該申込みは「承認済」ステータスに戻ります。「いいえ」をクリックすると、申込詳細画面に戻ります。



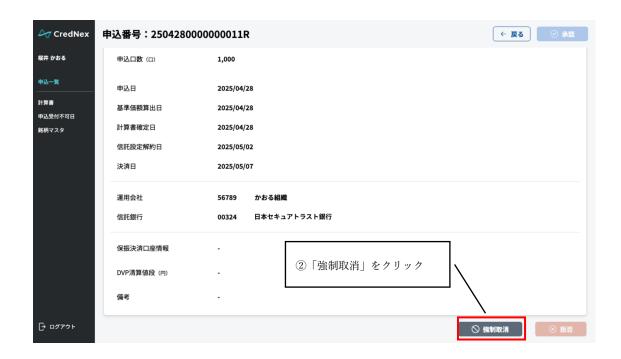
(7)強制取消(AM)

AM は、真にやむを得ない事由がある場合には、申込登録者及び申込承認者の承認を得ることなく、「取消」以外のステータスの申込み(「承認済」や「計算書確定済」の申込みを含む)を取り消すことができます。ただし、強制取消に際しては、AM は適宜当該申込み関係者との調整を行ってください。

申込一覧画面において取り消したい申込みを検索し、「申込番号」(①)をクリックし、申込詳細画面を表示します。(申込一覧画面における検索手順については「9.申込情報参照・取得に係る操作」をご参照ください。)



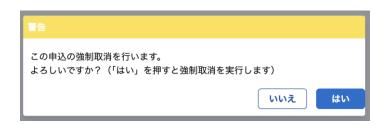
申込み詳細画面下部の「強制取消」ボタン(②)をクリックします。



このまま続けるかどうかを確認するメッセージが表示されます。「はい」をクリックすると続行します。「いいえ」をクリックすると申込詳細画面に戻ります。



最終確認メッセージが表示されます。「はい」をクリックすると強制取消が実行され、 当該申込みは「取消」ステータスに遷移します。「いいえ」をクリックすると申込詳細画 面に戻ります。



9. 申込情報参照・取得に係る操作

CredNex では、権限のある対象 ETF 銘柄において、CredNex 上で行われた申込みに係る申込情報を参照・取得することができます。

(1) 申込情報の検索 (AP、AM、TB)

メニューエリアで「申込一覧」(①) をクリックし、申込一覧画面を表示します。申込 一覧画面のデフォルト表示では、申込日が当日日付となっているものが表示されます。表 示の並び順は申込番号の降順(最新の申込みが最上位に表示される)です。

検索条件を設定する場合は、「検索条件設定」ボタン(②)をクリックして、検索条件 を設定するパネルを展開、条件を設定します。

検索条件設定パネル下部にある「検索」ボタン(③)をクリックすると、入力された検 索条件に合致する申込みが一覧表示されます。設定する検索条件については、「表:申込 み情報に係る検索条件」をご参照ください。





表:申込み情報に係る検索条件

検索条件	入力値
期間	日付種類とその日付に対応する期間を指定します
	日付種類の選択
	 目付は以下の日付種類のうち、ドロップダウンリストで検索 したい日付種類を選択します <選択可能な日付種類> 申込日、基準価額算出日、計算書確定日、信託設定解約日、 決済日 デフォルトは「申込日」が選択されています
	期間の指定
	 左側の日付を from、右側の日付を to として入力します 各日付入力欄で任意の日付を設定することで期間指定が可能です 日付の変更はカレンダーマークをクリックし、設定したい日付をクリックします

	• デフォルトは当日日付が from/to 両方で設定されています
ステータス	任意のステータスを選択します ※複数選択可能。本項目にチェックが無い場合は全てのステータスの申込みを表示します。
現物/金銭	 商品属性区分をドロップダウンリストで選択します <リストの内容> 指定しない、現物型、金銭型 デフォルトは「指定しない」が選択されています
債務負担有無	 債務負担の有無をドロップダウンリストで選択します <リストの内容> 指定しない、有り、無し デフォルトは「指定しない」が選択されています
AM 名称	 AM 名称をドロップダウンリストで選択します <リストの内容> CredNex に登録されているすべての AM 組織名称 デフォルトは「指定しない」が選択されています
銘柄コード	銘柄コードを入力して指定します(半角英数のみ入力可能)前方一致検索となりますデフォルトは空欄です

(2) 申込情報の参照 (AP、AM、TB)

申込一覧画面で表示されている内容は以下の「表:申込一覧画面内に表示される情報」 をご参照ください。

表:申込一覧画面内に表示される情報

項目	表示内容
チェックボックス	
申込番号	CredNex にて申込情報を一意に特定できる値を付番し、表示する
	• 付番形式: YYMMDDX99999nnnnn

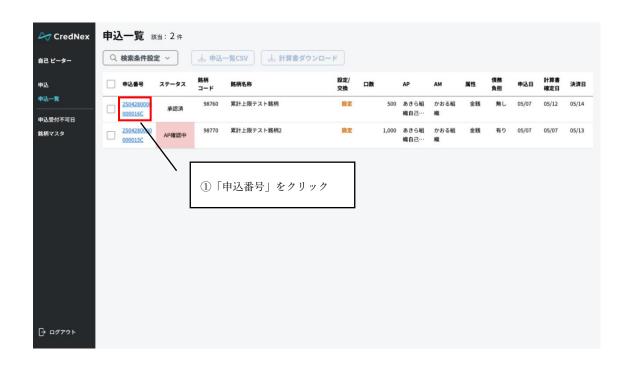
	 YYMMDD: 当該申込みが CredNex に登録された目付(YY は西暦下二桁) X:設定の申込みの場合は "C"、交換の申込みの場合は "R" 99999:設定・交換対象とする ETF 銘柄コード ※証券コード協議会が定める銘柄コード(銘柄コード4桁+"0"の5桁) nnnnn:申込登録日毎に00001より1つずつカウントアップした値 ※180125C1306000001、180125R1305000002 …のように、設定/交換の別や申込みの ETF 銘柄コード、申込み証券会社が異なる組み合わせを横断して、00001より1つずつカウントアップする。
ステータス	• 別紙「ステータス定義」参照
銘柄コード	• 当該申込みにて設定された「ETF 銘柄コード」を表示
銘柄名称	「銘柄名称(日本語)」(申込登録時点のETF 銘柄マスタ情報)を表示 ※画面上に銘柄名称が収まらない場合、省略されて表示。銘 柄名称にマウスカーソルを当てると、省略されていない銘柄 名が吹き出しで表示される(下図「銘柄名称の表示イメージ」参照)
設定/交換	• 当該申込みにて設定された「設定交換区分」を表示
口数	• 当該申込みにて設定された「申込口数」を表示
MM ※委託の AP のみ 表示	・ 当該申込みを行った MM の「MM 名称」を表示 ※8 文字以上は省略されて表示
AP	当該申込みを行った AP の「AP 名称」を表示。ただし、 MM が当該申込みを行った場合、当該申込みを承認する AP の「AP 名称」を表示 ※8 文字以上は省略されて表示
AM	当該申込みを承認する AM の「AM 名称」を表示※8 文字以上は省力されて表示

属性	当該申込みにて設定された「商品属性」(現物型・金銭型) を表示
債務負担	当該申込みにて設定された「JSCC 債務負担有無区分」を表示
申込日	当該申込みにて設定された「申込日」を mm/dd 形式で表示
計算書確定日	「申込日」を参照し、当該 ETF 銘柄の「計算書確定日」を mm/dd 形式で表示
決済日	「申込日」を参照し、当該 ETF 銘柄の「決済日」を mm/dd 形式で表示

図: 銘柄名称の表示イメージ



任意の申込み情報の詳細を参照したい場合、申込一覧画面の申込番号リンク (①) をクリックすると、申込詳細画面が表示されます。



申込詳細画面において表示される内容は、以下の「表:申込詳細画面内に表示される情報」をご参照ください。

表:申込詳細画面内に表示される情報

項目	表示内容
ステータス	• 別紙「ステータス定義」参照
マーケットメイカ ー ※委託の AP のみ 表示	当該申込みを行った MM の「LLT コード」と「MM 名称」 を表示
AP	当該申込みを行った AP の「証券会社等標準コード」と「AP 名称」を表示。ただし、MM が当該申込みを行った場合、当該申込みを承認する AP の「AP 名称」を表示
銘柄	当該申込みにて設定された「ETF 銘柄コード」と「銘柄名称 (日本語)」(申込み登録時点の ETF 銘柄マスタ情報)を表示
設定交換区分	• 当該申込みにて設定された「設定交換区分」を表示

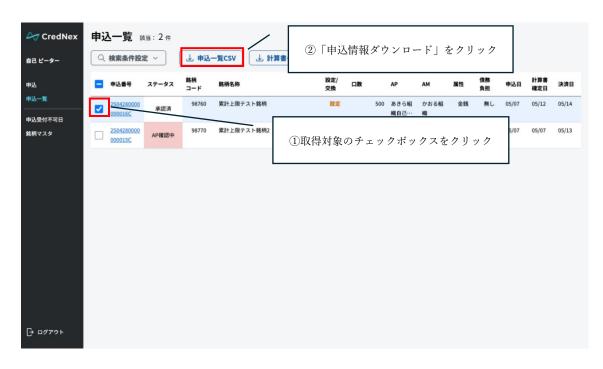
商品属性	• 当該申込みにて設定された「商品属性」(現物型・金銭型) を表示					
債務負担	当該申込みにて設定された「JSCC 債務負担有無区分」を表示					
申込口数	• 当該申込みにて設定された「申込口数」を表示					
申込日	当該申込みにて設定された「申込日」を yyyy/mm/dd 形式で表示					
基準価額算出日	● 「申込日」を参照し、当該 ETF 銘柄の「基準価額算出日」 を yyyy/mm/dd 形式で表示					
計算書確定日	「申込日」を参照し、当該 ETF 銘柄の「計算書確定日」を yyyy/mm/dd 形式で表示					
信託設定解約日	「申込日」を参照し、当該 ETF 銘柄の「信託設定解約日」 を yyyy/mm/dd 形式で表示					
決済日	「申込日」を参照し、当該 ETF 銘柄の「決済日」を yyyy/mm/dd 形式で表示					
運用会社	当該申込みを承認する AM の「証券会社等標準コード」と 「AM 名称」を表示					
信託銀行	当該申込みの計算書を承認する TB の「統一金融機関コード」と「TB 名称」を表示					
保振決済口座情報	「債務負担」が「無し」の場合、設定交換区分に応じて、APの申請に基づいて事前に登録した機構加入者コードを表示 「債務負担」が「有り」の場合、ハイフン(「-」)表示					
DVP 清算値段 ※金銭型のみ	金銭型 ETF 銘柄かつ「債務負担」が「有り」の場合、申込日(T日)に算出された DVP 清算値段を申込日(T日)の 17:00 頃に出力					
備考	申込登録者(AP、MM)が API による申込み時に利用する 任意入力欄					

※AM が参照しない場合もありますので、AM 向けの通信欄としてご利用される場合は事前に用途について利用者間で取り決めをお願いいたします

(3) 申込情報の取得(AP、AM、TB)

申込一覧画面では、申込情報を CSV ファイルとして取得できます。申込情報の取得を 行いたい対象銘柄の左端にあるチェックボックス (①) をクリックします。申込みが 1 つ 以上選択されていると、「申込情報ダウンロード」ボタンが活性化します。

「申込情報ダウンロード」ボタン(②)をクリックすると対象申込みの申込情報 CSV ファイルがダウンロードされます。複数の申込情報を選択した場合でも、1 ファイルとしてダウンロードすることができます。



ダウンロードした申込情報 CSV ファイルの内容は、別途定める「申込出力ファイル設計書」をご参照ください。

10. 計算書授受に係る操作

(1) 計算書の登録 (AM)

AM は、権限のある CredNex 対象 ETF に対する申込みのうち、「計算書確定日」が当日かつ「承認済」ステータスとなった申込みに対して、計算書を登録することができます。

あらかじめ、別途定める「計算書登録ファイル設計書」に則り、承認した申込みの計算 書に係るアップロードファイルを作成します。

メニューエリアで「計算書」(①) をクリックし、計算書画面を表示します。計算書画面において、「一括登録」ボタン(②) をクリックし、あらかじめ作成した CSV ファイルを選択します。複数の CSV ファイルを選択することも可能です。



登録が正常に完了すると以下の画面が表示され、即時に登録されます。登録された申込みは「計算書確認中(TB)」ステータスに遷移します。



※<u>計算書を登録できるのは、銘柄マスタの設定内容に基づき CredNex が算出する計算書確</u> 定日当日に限ります。

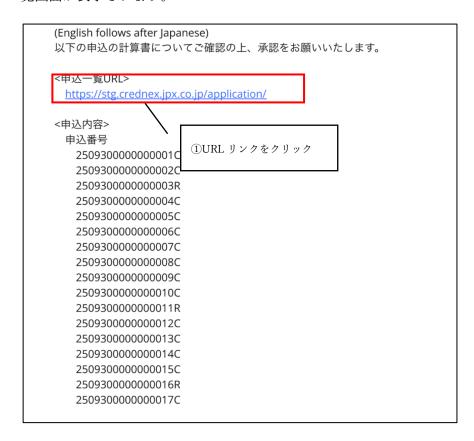
※申込番号が同一の計算書ファイルを2つ以上登録することはできません。(TBによって 計算書が差し戻された場合は、申込番号が同一のものを再度登録します)

なお、複数ファイルを登録したとき、バリデーションチェックにおいてエラーを含むファイルがあった場合、他の正常なファイルも含めて CredNex に取り込まれません。全てのファイルにエラーが無い状態で、再度アップロードいただく必要があります。

(2) 計算書の取得 (TB)

TB は、計算書が AM によって登録されると申込みのステータスに関係なく、随時ダウンロードを行うことができます。

AM による計算書登録が完了すると、TB に対して通知メールが送信されます。通知メール本文に記載されている申込一覧画面へのリンク(①)をクリックすると、最新の申込一覧画面が表示されます。



申込一覧画面において承認対象の申込みの計算書を取得する場合、対象申込みの左端にあるチェックボックス(②)をクリックします。申込みが1つ以上選択されていると、「計算書ダウンロード」ボタンが活性化します。

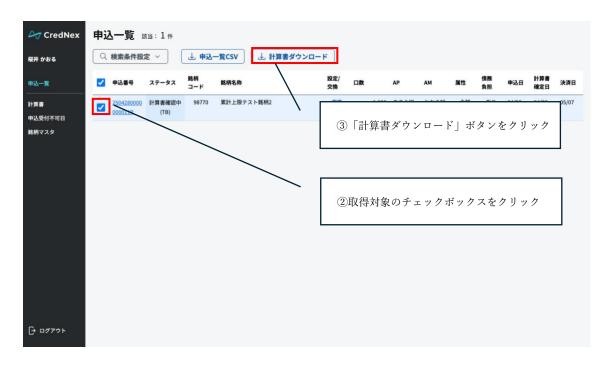
「計算書ダウンロード」ボタン(③)をクリックすると、対象申込みの計算書 CSV ファイルがダウンロードされます。1 つでも複数の申込みを選択した場合でも 1 つの zip ファイルになります。

計算書 CSV ファイルのファイル名:

「Statement-YYMMDDX99999nnnnn.csv」(YYMMDDX99999nnnnn:申込番号)

ZIP ファイルのファイル名:

「Statement-YYYYMMDDHHMMSS.zip」(YYYYMMDDHHMMSS: 当日日付のダウンロード時刻)



(3) 計算書の承認 (TB)

計算書を承認する場合には、申込一覧画面で承認を行いたい対象申込みの左端にあるチェックボックス(①)をクリックします。申込みが1つ以上選択されていると、「計算書承認」ボタン(②)が活性化します。

「計算書承認」ボタン(②)をクリックすると選択している対象申込みの計算書が承認されます。複数の申込みを選択した場合では、一括で承認することができます。



なお、「計算書確認中 (TB)」ステータス以外の申込みについては、「計算書承認」ボタンをクリックしてもエラーメッセージが表示され承認することはできません。<u>複数の申込みを選択したときでも、「計算書確認中 (TB)」ステータス以外の申込みを含んでいた場合は、エラーメッセージが表示され選択していたすべての申込みが承認されません。</u>

「計算書承認」ボタンをクリック (②) すると以下の画面が表示されます。「OK」をクリックすると、計算書承認は完了し、当該申込みは「計算書確定済」ステータスに遷移します。「キャンセル」をクリックすると、申込一覧画面に戻ります。



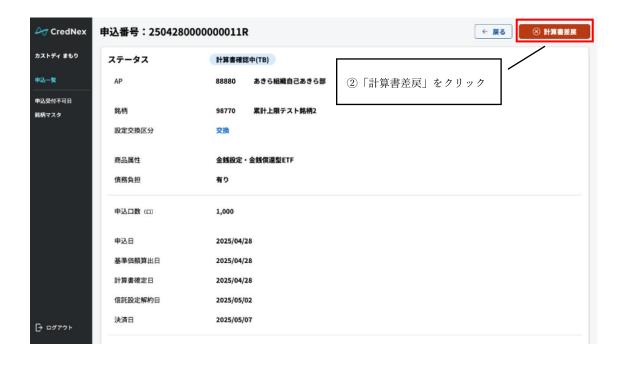
(4) 計算書の差し戻し (TB)

TBは、当該申込みの計算書を差し戻すことができます。

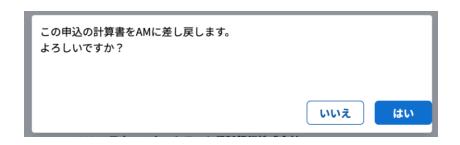
申込一覧画面において差し戻したい申込みを検索し、「申込番号」(①)をクリックし、申込詳細画面を表示します。(申込一覧画面における検索手順については、「9.申込情報参照・取得に係る操作」をご参照ください。)



申込詳細画面上部の「計算書差戻」ボタン(②)をクリックします



確認メッセージが表示されます。「はい」をクリックすると計算書の差し戻しが実行され、当該申込みは「計算書差戻」ステータスに遷移します。「いいえ」をクリックすると申込詳細画面に戻ります。



TBによって計算書が差し戻されると、AM対して通知メールが送信されます。通知メールを受け取った AMは、「計算書差戻」ステータスの申込みに係る計算書を再度作成・登録します。(登録手順は(1)計算書の登録(AM)を参照)

なお、再登録できる計算書は、「計算書差戻」ステータスのものに限ります。再登録時に、「計算書差戻」ステータス以外の計算書も同時にアップロードしようとすると、エラーとなりますのでご留意ください。(計算書確認中(TB)ステータスの計算書は AM 側で再登録することはできません)

(5) 計算書の取得 (AP、AM)

AP、AM は、申込一覧画面において「計算書確定済」ステータスの申込みに係る計算書を取得することができます。(取得手順は(2)計算書の取得(TB)を参照)

11. ログアウト

「メニューエリア」の下部にある「ログアウト」(①) をクリックすると CredNex からログアウトできます。



なお、以下の場合は自動的にログアウトされ、ログイン画面に遷移します。自動ログアウトされた場合は、「4. ログイン」に記載の手順で再ログインが可能です。

- ログイン後、操作をせずに約8時間経過した場合
- ログイン後、操作の有無に関わらず約24時間経過した場合

12. 権限について

CredNex では、以下のとおり組織区分ごとにご利用いただける業務が異なります。さらに、AP(自己)においては「申込」及び「承認」の権限があり、IDごとにご利用いただける業務が異なります。

	AP (自己)		AP	AM	TB	MM
	申込	承認	(委託)			
申込み	0	-	0	-	-	0
申込 AP 承認	-	0	0		-	-
申込 AM 承認	-	-	-	0	-	-
計算書登録	-	-	-	0	-	-
計算書承認	-	-	-	-	0	-
情報登録※1	-	-	-	0	-	-
情報取得※2	○*3	0	0	0	0	○*4

※1:申込不可日一覧、銘柄マスタの登録

※2:申込情報、申込不可日一覧、銘柄マスタの取得

※3:同一組織の自己デスクによる申込情報は、自 ID による申込情報以外もすべて取得可能

※4:申込情報は、CredNex上で直接申込みを行った場合に限り取得可能。APが MMの 代理で申込みを行う場合には、MM は申込情報の参照ができず、申込不可日一覧及び銘柄 マスタのみ取得可能です。

13. お問い合わせ先

株式会社東京証券取引所 株式部 CredNex 担当

メールアドレス <u>ask-crednex@jpx.co.jp</u>

※メール件名に「組織名」を入れてください。

電話番号 03-3666-0141 (代表)

別紙

- 1. 申請手続きのご案内
- 2. ステータス定義
- 3. 通知メールサンプル
- 4. 自動承認条件詳細
- 5. 申込時バリデーションチェック一覧